



ロータリー：
変化をもたらす

2017～2018年度
滝川ロータリークラブ
会長 山口 清悦

- 例会日：毎週木曜 PM12:30より
- 例会条：ホテル スエヒロ
- 住 所：滝川市明神町2-2-16
- 電 話：(0125)-22-3344
- F A X：(0125)-24-2755
- メール：info@rotary.gr.jp
- WebSite：www.rotary.gr.jp

第3083回 例会報告 平成30年5月17日 (木)

会長挨拶・幹事報告



【会長挨拶】2016年の規定審議会で、会費（人頭分担金）を2017年度から3年度に渡って4ドルずつ増額する立法案が採択されました。私たちから集められた会費は2017-18年度の1億300ドルの予算のうち約7400万円ドルを占めています。現在の会費の60ドルの内、32.58ドルはRIのイベント、オンライン研修、最近アップデートされたデジタルツール、ソーシャルメディアなどに使われています。昨夜、西城秀樹が死去しました。札幌ドームでYMCAを歌ってるのを聞いてありますが、非常に残念なニュースでした。【幹事報告】本日は鷲尾幹事が欠席のため、畠山副幹事よりご報告します。①芦別、美唄ロータリーより会報が届いており回覧します。②個人写真をまだ撮られていない方は、各自でフォトタケダさんへ行って写してきて下さい。③6月の理事会に上程予定の議案をお持ちの方は、5月24日締め切りです。

委員会報告・会員情報



【ゴルフ同好会】5月26日のゴルフへは家族の参加も可能とします。懇親会、マツオジギスカンにて開催。【米山奨学会】残りの例会が5回です。もう少しで募金の目標達成です。現在1,108,000円となっております。引き続きご協力お願い致します。【そらぶち委員会】次週の例会はそらぶちキッズキャンプ事務局長、佐々木健一郎様の講師例会です。ご参加

宜しく願います。

【山崎会員】先日のお父様葬儀につき、お礼のご挨拶がありました。尚、山崎会員よりクラブに多額の寄付をいただきました。

ロータリー財団伝達式



ロータリー財団 ポールハリスフェローの認証式が行われ、渡邊恭久会員、松原章会員、宮崎英彰会員が受賞しました。受賞者に山口会長よりバッジの贈呈が行われました。渡邊会員は7回目、宮崎会員は2回目の受賞となります。ポール・ハリス・フェローとは、国際ロータリーのロータリー財団に1,000米ドル以上の寄付をした人を称える認証です。

ロータリーの友誌紹介



佐竹委員長よりロータリーの友5月号内の主要な記事の紹介がされました。世界、日本のロータリーを知る上で情報満載の雑誌です。是非、時間を作って目を通して下さい。

＼(^o^)／ニコニコBOX報告 (敬称略)

戎谷侑男 (5/23CBTカップゴルフ大会が盛大に開催でき)、住吉直樹 (ゲスト卓話楽しみにしてました) 佐伯敏和、佐々木弘彦、小嶋俊明、浜田静夫、山本敬之、芳村元悟
合計21,000円 累計1,536,750円

前回のプログラム [コドモびようしプロジェクト]
— 講師例会 —
【職業奉仕委員会担当例会】



実行委員会委員長
高橋昌也様

コドモびようしプロジェクトは、東京でスタートした子供向けの職業体験プロジェクトで、北海道では滝川市が初めての取り組みとなります。市内の美容師が協力し合い、小学4～6年生

を対象にして、普段美容師が行う「仕事」を真剣に体験してもらうもの。人形モデルを使い、スタイルを決めることから始め、カラーリング、カット、シャンプー、ブロー、その後の掃除や後片付けを行う子供たちは真剣そのもの。体験中は、あいさつの仕方等厳しく指導する場面もあるとか。美容師の職業魅力を伝える一方で、同時に子供たちに「働くこと」について真剣に考えてもらえる良い機会であると考えているそう。オトナ向けもあり、家庭で子供のヘアカットをするお母さんに人気があり、カットに自信が付いたと喜んでもらっているとのこと。これらのプロジェクトチームは全国各地に広がっているようで、近くは美唄市でも開催予定。今後は中高生を対象にも開催し、SNSを利用したコストをかけた広報活動を通して、プロジェクトの継続を目指したいと話しました。地元でも働ける職場があることを伝えることができる良い取り組みであると思いました。

★次週のプログラム★

そらぶちキッズの活動について～そらぶち支援特別委員会
講師：佐々木健一郎様

出席報告 5月17日

会員数	病欠	免除	出席	欠席	出席率
94名	1名	12名	65名	20名	76%

■ゲスト 高橋昌也様 (コドモびようしプロジェクト実行委員会委員長)